

平成19年度 学校経営方針

広島市立井口台中学校

校長 影居光子

1 経営理念と教育目標

国際化と情報技術の進展とともに激しい変動変革の社会にあっても、自分自身を見つめ、社会貢献できる人間として成長するために進むべき方向性を考え、その実現のために主体的に行動する「自立」への意欲と行動力を持った生徒を育成する学校とする。

この理念の下に、教育目標をたてた。

教育目標

『 社会の形成者として「知・徳・体」の確かな基礎を身につけた生徒の育成 』

- (1) 「知」 確かな学力を培い、自主的に学ぶ意欲・態度を育てる
- (2) 「徳」 豊かな心で互いの人格を尊重し、勤労と奉仕の精神を育てる
- (3) 「体」 健康な心と身体、体力の向上を図り生きる力の基盤をつくる

この3つの柱を理念としてもち、学校教育活動の全領域で、家庭・地域社会との強いつながりを持ちながら生徒を育てる。

2 目指す学校像(ビジョン)

- (1) 美しい校舎 = 学習環境として整い、かつ知的刺激を与えられる学校
- (2) 明るい挨拶 = 生徒・教職員がそれぞれ信頼で結ばれ、挨拶が自然にされる活気ある学校
- (3) 規律ある学校生活 = 安心して学習に集中できる秩序と落ち着きがある学校

この3つの学校像を学校全体で取り組む為に、「**台中合言葉**」を全員のものとする

～ 美しい校舎 ・ 明るい挨拶 ・ 規律ある学校生活 ～

だ ま っ て 環 境 美 化

い つ も 明 る い 挨 拶

ち ゅ う 意 深 い 行 動

3 目指す生徒像

(1) 確かな学力を身につけた生徒

= 義務教育で身につける知識・理解力、思考力、判断力、知的好奇心や意欲のある生徒

(2) 豊かな心をもつ生徒

= 互いの人格を尊重し、思いやりの心で接し、夢の実現に向けて努力し、お互いを高めあうことができ、勤労・奉仕の精神がある生徒

(3) 心身ともに健康な生徒

= 主体的に健康な生活習慣を確立し、体力の向上を図ることができる生徒

4 目指す教師像

(1) 教育者としての使命感と一人一人の生徒への教育的愛情にあふれた教師

(2) 常に教師として研鑽を続け、より良い教育活動へ努力する教師

(3) 協働の精神を持ち、より良い学校作りとお互いの向上のためには批判ができ、又、真摯に受け止めることができる教師集団

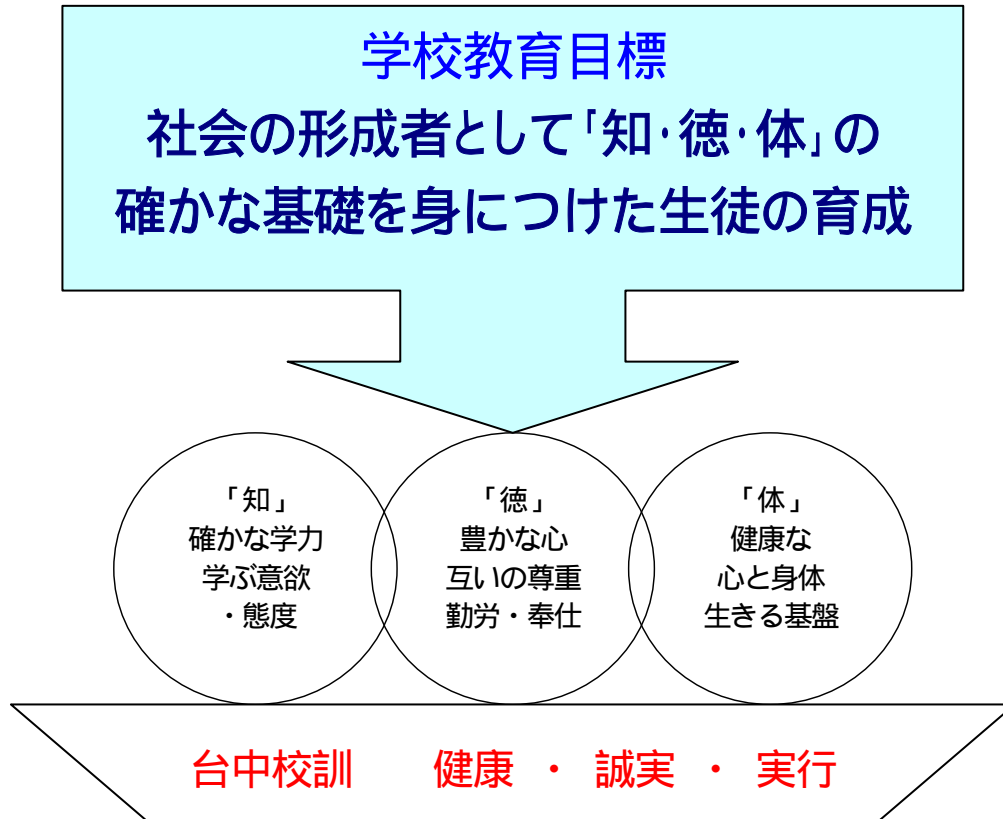
指導者心得

- ・ 率先垂範 共通認識に立ち、まずやる、必ずやる
「台中合言葉」の実践はまず教師から
- ・ 心に沁みる情のある指導 全ての基盤は信頼関係から
場面をとらえて常に語りかける
生徒の心の状態に敏感な教師
- ・ 目標を明らかに 取り組む大切さ、意欲を教師自らが示す
生徒とともに喜怒哀楽を感じることでできる教師
- ・ 指示は丁寧に 理解・行動させる技術の向上
- ・ 生徒理解 ひとりひとりに合った指導で、押し付けや強制でなく、
生徒の意欲を育てる視点をもてる教師
- ・ 教師としての研鑽 教師としての資質向上への実践
「学ばない教師へ教わる生徒は不幸である。」

To teach is to learn twice.

つながる

学校・家庭・地域の協育



学校評価システムの充実（PDCAによる改善への対話・学校協力者会議）

<学力の向上> <豊かな人間の育成> <まちぐるみによる教育の推進>

教育相談の充実（積極的生徒指導により心を育てる絆づくり、学級づくり）

授業の工夫・改善（授業研究、少人数指導の充実、指導力向上研修）

キャリア教育の充実（自己実現を希求し、自立心、社会性を育てる）

読書活動の充実（読書の奨励、朝読書の推進、学校図書館の充実）

小学校との連携（地域を基盤にした活動の連携、指導力向上研修）

危機管理（安全・健康管理）

「台中生活信条」： 美しい校舎・明るい挨拶・規律ある学校生活
だまって 環境美化 いつも 明るい挨拶 ちゅう意深い行動